

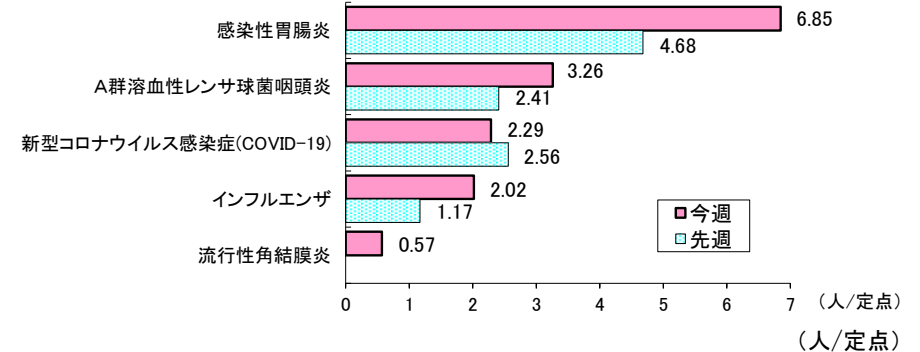


【第11週の発生動向】

<定点把握対象疾患(週報)・前週比>

1. 感染性胃腸炎は、県全体で1.5倍に増加しています。保健所別では、大館、秋田中央、由利本荘、横手、湯沢で増加、秋田市、北秋田、能代、大仙で減少しています。
2. A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は、県全体で1.4倍に増加しています。保健所別では、秋田市、北秋田、大仙、横手で増加、大館、秋田中央で同規模、能代、由利本荘、湯沢で減少しています。
3. 新型コロナウイルス感染症(COVID-19)は、県全体で11%減少しています。保健所別では、秋田市、大館、能代で増加、大仙で同規模、北秋田、秋田中央、由利本荘、横手、湯沢で減少しています。

秋田県の定点医療機関における上位5疾患の発生規模



<定点把握対象疾患(週報)>

疾患名	秋田県			秋田市			大館			北秋田			能代			秋田中央			由利本荘			大仙			横手			湯沢		
	第10週	第11週	増減	第10週	第11週	増減	第10週	第11週	増減	第10週	第11週	増減	第10週	第11週	増減	第10週	第11週	増減	第10週	第11週	増減	第10週	第11週	増減	第10週	第11週	増減	第10週	第11週	増減
インフルエンザ	1.17	2.02	↗	0.64	1.09	↗	0.83	0.50	↘	2.67	0.67	↘	0.25		↘		0.17	↗	0.50	0.67	↗	2.86	8.14	↗	1.60	3.20	↗	2.25	2.50	↗
新型コロナウイルス感染症(COVID-19)	2.56	2.29	↘	2.18	2.36	↗	2.33	4.17	↗	3.67	2.33	↘	0.50	0.75	↗	3.33	2.83	↘	2.83	1.33	↘	3.14	3.14		3.00	1.20	↘	2.00	1.25	↘
RSウイルス感染症	0.18	0.44	↗	0.29	1.00	↗		0.25	↗															0.67	2.00	↗	0.67	0.33	↘	
咽頭結膜熱	0.24	0.26	↗	0.57	0.86	↗		0.25	↗				0.33		↘		0.25	↗	0.25		↘	0.25	0.25					0.33		↘
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2.41	3.26	↗	4.29	4.86	↗	0.25	0.25		3.00	14.50	↗	1.33	0.67	↘	1.75	1.75		1.50	1.00	↘	5.00	7.00	↗		0.67	↗	2.67	1.33	↘
感染性胃腸炎	4.68	6.85	↗	6.71	5.43	↘	3.75	7.25	↗	4.50	3.50	↘	8.00	4.33	↘	1.00	2.00	↗	9.75	19.75	↗	3.00	2.75	↘	1.67	3.67	↗	1.33	12.33	↗
水痘	0.12	0.12			0.43	↗	0.50		↘				0.33		↘	0.25	0.25													
手足口病	0.18	0.06	↘	0.71	0.14	↘					0.50	↗																0.33		↘
伝染性紅斑	0.26	0.44	↗	0.29	0.29												0.25	↗	0.75	0.75		0.75	2.00	↗	0.33		↘		0.33	↗
突発性発しん	0.09	0.12	↗								0.50	↗							0.25	0.25			0.25	↗		0.33	↗	0.67		↘
ヘルパンギーナ	0.06		↘				0.25		↘										0.25		↘									
流行性耳下腺炎		0.06	↗														0.25	↗		0.25	↗									
川崎病	0.03		↘							0.50		↘																		
急性出血性結膜炎		0.14	↗							*	*		*	*		*	*									1.00	↗	*	*	
流行性角結膜炎		0.57	↗		1.33	↗				*	*		*	*		*	*											*	*	
細菌性髄膜炎																*	*													
無菌性髄膜炎																*	*													
マイコプラズマ肺炎	0.25	0.75	↗		1.00	↗					1.00	↗	1.00	3.00	↗	*	*					1.00	↗	1.00						
クラミジア肺炎(オウム病を除く)																*	*													
感染性胃腸炎(ロタウイルスによるもの)		0.50	↗													*	*									2.00	↗		2.00	↗

(注) ・表の数値は、定点医療機関から報告された患者報告数を定点医療機関数で除した値(定点あたり患者報告数)を示し、前週と比べて「↗」は増加を、「↘」は減少していることを示します。  
 ・今週の保健所別患者報告数、定点医療機関数などは2ページに掲載しています。  
 ・「\*」印は、当該疾病に関わる定点医療機関が指定されていないことを、空欄は全ての定点で当該週における患者の報告数がなかったことを示します。



**【第11週の保健所別報告数】**

**<患者報告数>**

定点種別	疾患名	秋田県		秋田市		大館		北秋田		能代		秋田中央		由利本荘		大仙		横手		湯沢	
		患者報告数	定点あたり患者報告数	患者報告数	定点あたり患者報告数	患者報告数	定点あたり患者報告数	患者報告数	定点あたり患者報告数	患者報告数	定点あたり患者報告数	患者報告数	定点あたり患者報告数	患者報告数	定点あたり患者報告数	患者報告数	定点あたり患者報告数	患者報告数	定点あたり患者報告数	患者報告数	定点あたり患者報告数
インフルエンザ／COVID-19定点	インフルエンザ	105	2.02	12	1.09	3	0.50	2	0.67			1	0.17	4	0.67	57	8.14	16	3.20	10	2.50
	新型コロナウイルス感染症(COVID-19)	119	2.29	26	2.36	25	4.17	7	2.33	3	0.75	17	2.83	8	1.33	22	3.14	6	1.20	5	1.25
小児科定点	RSウイルス感染症	15	0.44	7	1.00	1	0.25											6	2.00	1	0.33
	咽頭結膜熱	9	0.26	6	0.86	1	0.25					1	0.25			1	0.25				
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	111	3.26	34	4.86	1	0.25	29	14.50	2	0.67	7	1.75	4	1.00	28	7.00	2	0.67	4	1.33
	感染性胃腸炎	233	6.85	38	5.43	29	7.25	7	3.50	13	4.33	8	2.00	79	19.75	11	2.75	11	3.67	37	12.33
	水痘	4	0.12	3	0.43							1	0.25								
	手足口病	2	0.06	1	0.14			1	0.50												
	伝染性紅斑	15	0.44	2	0.29							1	0.25	3	0.75	8	2.00			1	0.33
	突発性発しん	4	0.12					1	0.50					1	0.25	1	0.25	1	0.25	1	0.33
	ヘルパンギーナ																				
	流行性耳下腺炎	2	0.06									1	0.25	1	0.25						
	川崎病																				
眼科定点	急性出血性結膜炎	1	0.14					*	*	*	*	*	*					1	1.00	*	*
	流行性角結膜炎	4	0.57	4	1.33			*	*	*	*	*	*							*	*
基幹定点	細菌性髄膜炎											*	*								
	無菌性髄膜炎											*	*								
	マイコプラズマ肺炎	6	0.75	1	1.00			1	1.00	3	3.00	*	*	1	1.00						
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)											*	*								
	感染性胃腸炎(ロタウイルスによるもの)	4	0.50									*	*					2	2.00	2	2.00

・定点あたり患者報告数(人/定点)は、1週間(月～日曜日)のうち定点医療機関から報告された患者数を定点医療機関数で割った値を示します。

・「\*」印は、当該疾病に関わる定点医療機関が指定されていないことを、空欄は当該週における患者の報告がなかったことを示します。

**<定点医療機関数>**

定点種別	秋田県	秋田市	大館	北秋田	能代	秋田中央	由利本荘	大仙	横手	湯沢
インフルエンザ／COVID-19定点	52	11	6	3	4	6	6	7	5	4
小児科定点	34	7	4	2	3	4	4	4	3	3
眼科定点	7	3	1	0	0	0	1	1	1	0
基幹定点	8	1	1	1	1	0	1	1	1	1



<全数把握対象疾患>

類型	疾患名	(人)		
		1週-10週	11週	11週
		全国	秋田	秋田
一類	エボラ出血熱			
	クリミア・コンゴ出血熱			
	痘そう			
	南米出血熱			
	ベスト			
	マールブルグ病			
	ラッサ熱			
二類	急性灰白髄炎			
	結核	2330	6	3
	ジフテリア			
	重症急性呼吸器症候群			
	中東呼吸器症候群			
	鳥インフルエンザ(H5N1)			
	鳥インフルエンザ(H7N9)			
三類	コレラ	3		
	細菌性赤痢	8		
	腸管出血性大腸菌感染症	246	6	
	腸チフス	5		
	バラチフス	1		
四類	E型肝炎	77		
	ウエストナイル熱			
	A型肝炎	30		
	エキノコックス症	4		
	エムポックス			
	黄熱			
	オウム病	1		
	オムスク出血熱			
	回帰熱	1		
	キャサナル森林病			
	Q熱			
	狂犬病			
	コクシジオイデス症	1		
	ジカウイルス感染症			
	重症熱性血小板減少症候群			
	腎症候性出血熱			
	西部ウマ脳炎			
	ダニ媒介脳炎			
	炭疽			
	チクングニア熱	3		
	つつが虫病	32		
	デング熱	34		
	東部ウマ脳炎			
	鳥インフルエンザ(H5N1、H7N9を除く)			
	ニパウイルス感染症			

類型	疾患名	(人)		
		1週-10週	11週	11週
		全国	秋田	秋田
四類	日本紅斑熱	1		
	日本脳炎			
	ハンタウイルス肺症候群			
	Bウイルス病			
	鼻疽			
	ブルセラ症			
	ペネズエラウマ脳炎			
	ヘンドラウイルス感染症			
	発しんチフス			
	ポツリヌス症	1		
	マラリア	4		
	野兔病			
	ライム病			
五類	リッサウイルス感染症			
	リフトバレー熱			
	類鼻疽			
	レジオネラ症	309	4	1
	レプトスピラ症			
	ロッキー山紅斑熱			
	アメーバ赤痢	84		
	ウイルス性肝炎(E型及びA型を除く)	40		
	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	340	1	1
	急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く)	6		
	急性脳炎	157	2	
	クリプトスポリジウム症	4		
	クロイツフェルト・ヤコブ病	33	1	
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	355	3		
後天性免疫不全症候群	130	1		
ジアルジア症	4			
侵襲性インフルエンザ菌感染症	173	1		
侵襲性髄膜炎菌感染症	20			
侵襲性肺炎球菌感染症	1000	4		
水痘(入院例に限る)	92	1		
先天性風しん症候群				
梅毒	2376	5		
播種性クリプトコックス症	33			
破傷風	16			
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症				
バンコマイシン耐性腸球菌感染症	13			
百日咳	2924	43	7	
風しん	3		1	
麻しん	22			
薬剤耐性アシネトバクター感染症	5			

<全数把握対象疾患>

- ・二類感染症の結核が秋田中央保健所管内から1人、大仙保健所管内から2人、報告されました。
- ・四類感染症のレジオネラ症が由利本荘保健所管内から1人、報告されました。
- ・五類感染症のカルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症が秋田市保健所管内から1人、百日咳が秋田市保健所管内から1人、大館保健所管内から1人、由利本荘保健所管内から1人、横手保健所管内から4人、風しんが秋田市保健所管内から1人、報告されました。

<百日咳が増加しています>

全国的に百日咳が増加しています。秋田県内でも第11週までに50人の報告があり、すでに昨年の年間報告数78人の6割以上にのぼっています。患者の年代別発生状況では、13～19歳の中高生の年代が54%と最も多く、ついで1～6歳の未就学児、7～12歳の小学生がそれぞれ16%を占めています(図)。小学生以降の子供や大人では比較的軽症となりますが、周囲に感染を拡げてしまう可能性があります。特に生後1歳未満の乳児がかかると重症となり、命に関わることもあるため注意が必要です。

■予防

百日咳を含む5種混合ワクチンは、定期予防接種が行われています。生後2か月から接種できますので、対象の月齢となったら早めに接種を受けるようにしましょう。ただし、ワクチンの効果は徐々に減弱するため、接種を完了していても百日咳にかかる場合があります。次のことを徹底し、感染予防に努めましょう。

・手洗い、マスクの着用、咳エチケットなどの予防対策を心がけ、咳が長引く場合は、早めに受診しましょう。

・適切な抗菌薬の治療により、服薬開始から5日後には、菌の排出はほぼなくなると考えられています。医師の指示に従い、処方された期間はしっかりと服薬しましょう。

※予防接種の詳細については、お住まいの市町村、かかりつけの医療機関にお問い合わせください。

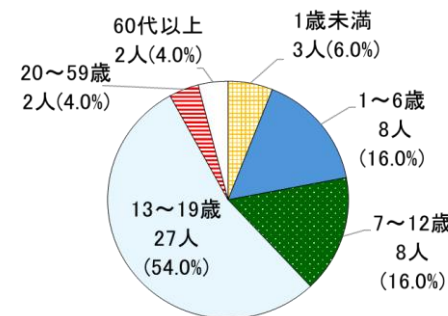


図 秋田県における百日咳の年代別発生状況 (2025年第11週現在)

感染症の集団発生報告

感染性胃腸炎3件、溶血性レンサ球菌感染症1件、かぜ様症状2件の集団発生報告がありました。

事例の種類	管轄保健所	施設種別	報告日	有症者数			把握期間	主な症状	備考
				利用者(園児、入所者等)	職員	計			
感染性胃腸炎	大館	教育・保育施設	3/11	48名のうち15名	19名のうち1名	16名	3/6～3/11	嘔吐、下痢、腹痛	1名：ノロウイルス
	北秋田	社会福祉施設	3/11	19名のうち12名	6名のうち0名	12名	3/10～3/11	嘔吐、下痢、発熱	
	横手	社会福祉施設	3/14	96名のうち6名	108名のうち4名	10名	3/9～3/14	嘔吐、下痢	
溶血性レンサ球菌感染症	北秋田	教育・保育施設	3/10	122名のうち10名	37名のうち0名	10名	2/27～3/10	発熱、咽頭痛	
かぜ様症状	由利本荘	高齢者施設	3/10	72名のうち12名	27名のうち1名	13名	3/3～3/10	発熱、咽頭痛、咳、鼻汁、痰	
	秋田市	高齢者施設	3/11	70名のうち15名	45名のうち1名	16名	3/2～3/10	発熱、咽頭痛、咳、痰	

※社会福祉施設等における、原則、10人以上または利用者の半数以上の発生報告です。

※「教育・保育施設」とは幼稚園、保育所、認定こども園等を指します。

※インフルエンザの集団発生報告は4ページに、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の集団発生報告は5ページに掲載しています。



2024/2025シーズン（2024年第36週：9月2日～）  
インフルエンザ情報

定点あたり患者報告数の推移(インフルエンザサーベイランス)

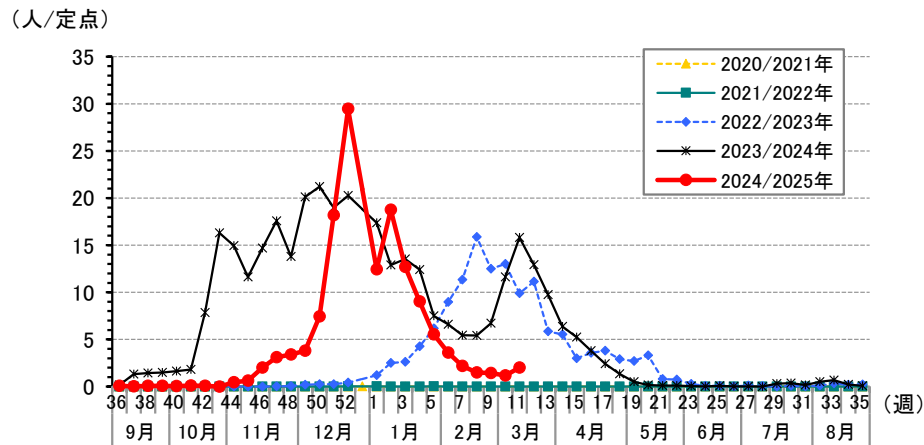


図 秋田県におけるインフルエンザの定点あたり患者報告数

・インフルエンザに関して、厚生労働省のホームページでご覧いただけます。  
[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou\\_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou/infulenza/index.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou/infulenza/index.html)

インフルエンザ入院サーベイランス

表 インフルエンザによる入院患者報告数(人)

2024年第36週～2025年第10週		2025年第11週
全国	秋田県	秋田県
27750	256	5

※入院サーベイランスの患者報告数は、秋田県内8か所、全国約500か所の基幹定点医療機関からの報告です。

社会福祉施設等におけるインフルエンザの集団発生状況

No	管轄保健所	施設種別	報告日	有症者数			把握期間	型
				利用者(園児、入所者等)	職員	計		
1	大仙	教育・保育施設	3/10	55名のうち 17名	24名のうち 3名	20名	3/2 ~ 3/10	A
2	大仙	教育・保育施設	3/11	86名のうち 13名	24名のうち 1名	14名	3/6 ~ 3/11	A

【今シーズンの累計報告数】  
71施設(教育・保育施設20、社会福祉施設10、高齢者施設29、医療機関12)  
※社会福祉施設等における、原則、10人以上または利用者の半数以上の発生報告です。  
※「教育・保育施設」とは幼稚園、保育所、認定こども園等を指します。



### 2024年度 新型コロナウイルス感染症(COVID-19)情報

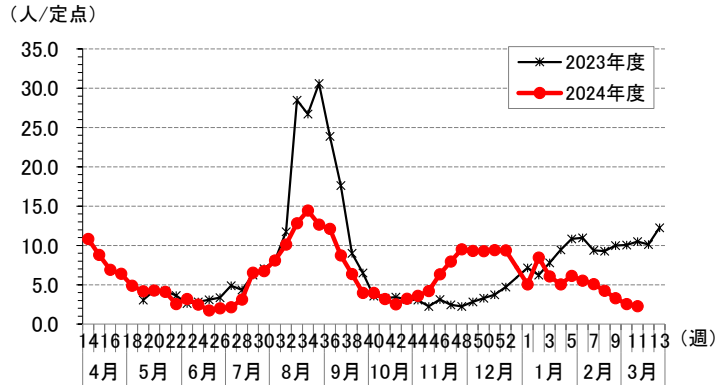


図1 秋田県におけるCOVID-19の定点あたり患者報告数

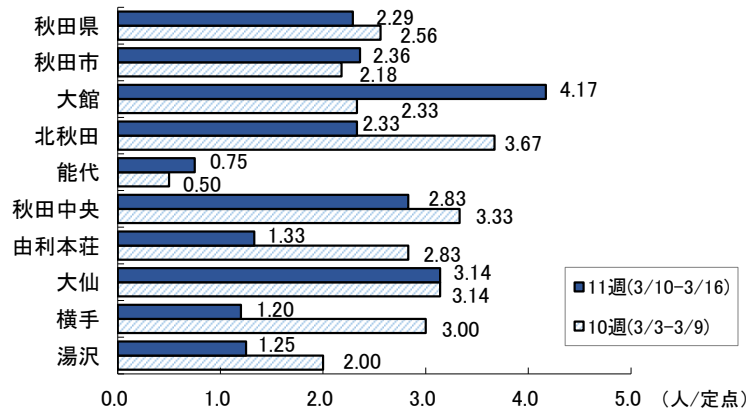


図2 秋田県各保健所におけるCOVID-19の定点あたり患者報告数

- ・定点あたり患者報告数は、1週間のうち(月～日曜日)定点医療機関から報告された患者数を定点医療機関数で割った値を示します。
- ・保健所別患者報告数、定点医療機関数は2ページに掲載しています。

### COVID-19入院サーベイランス

表 COVID-19による入院患者報告数(人)

2025年第1週～2025年第10週		2025年第11週
全国	秋田県	秋田県
22170	308	8

※入院サーベイランスの患者報告数は、秋田県内8か所、全国約500か所の基幹定点医療機関からの報告です。

### 社会福祉施設等におけるCOVID-19の集団発生状況

No	管轄保健所	施設種別	報告日	感染者数(疑い含む)			把握期間	主な症状
				利用者(園児、入所者等)	職員	計		
1	秋田市	医療機関	3/10	51名のうち 8名	29名のうち 2名	10名	3/1 ~ 3/9	発熱、咽頭痛
2	秋田市	教育・保育施設	3/10	126名のうち 12名	30名のうち 5名	17名	3/3 ~ 3/9	発熱、嘔声

【2024年度の累計報告数】565施設(教育・保育施設33、社会福祉施設72、高齢者施設344、医療機関116)

※社会福祉施設等における、原則、10人以上または利用者の半数以上の発生報告です。

※「教育・保育施設」とは幼稚園、保育所、認定こども園等を指します。



**【注意報・警報の発生状況】**

疾患名	注意報	警報
	保健所(発生規模)	保健所(発生規模)
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	-	北秋田(14.50)
伝染性紅斑	-	大仙(2.00)
急性出血性結膜炎	-	横手(1.00)

■ 注意報・警報の定義

**【注意報・警報の定義】**

- 1) 注意報: 流行の発生前であれば今後4週間以内に大きな流行が発生する可能性があることを示し、流行の発生後であればその流行がまだ終わっていない可能性がある(終息していない)ことを示します。
- 2) 警報: 大きな流行の発生・継続が疑われることを示します。

対象疾患	注意報	警報		対象疾患	注意報	警報	
	基準値(人/定点)	開始基準値(人/定点)	継続基準値(人/定点)		基準値(人/定点)	開始基準値(人/定点)	継続基準値(人/定点)
インフルエンザ	10	30	10	伝染性紅斑	-	2	1
咽頭結膜熱	-	3	1	ヘルパンギーナ	-	6	2
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	-	8	4	流行性耳下腺炎	3	6	2
感染性胃腸炎	-	20	12	急性出血性結膜炎	-	1	0.1
水痘	1	2	1	流行性角結膜炎	-	8	4
手足口病	-	5	2				

■ 保健所地域

保健所	所管市町村	保健所	所管市町村
大館保健所	大館市、鹿角市、小坂町	由利本荘保健所	由利本荘市、にかほ市
北秋田保健所	北秋田市、上小阿仁村	大仙保健所	大仙市、仙北市、美郷町
能代保健所	能代市、藤里町、三種町、八峰町	横手保健所	横手市
秋田中央保健所	男鹿市、潟上市、五城目町、八郎潟町、井川町、大潟村	湯沢保健所	湯沢市、羽後町、東成瀬村
秋田市保健所	秋田市		